



講演会のお知らせ—主催:日能研関東

子育て支援講演会

参加
無料

首都圏のの各地で続々と開催！

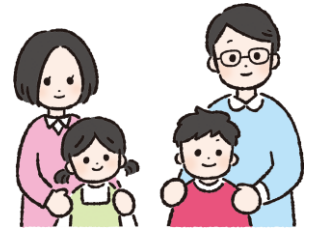
未就学児～小学校低学年の保護者がわが子の
主体性・好奇心を育むために知っておきたいこととお話しします

◆「日本においては、技術の進化に伴い、2030年までに既存業務のうち27%が自動化される見込みであり、結果1,660万人分の雇用が代替される可能性がある。」

(2020年5月 マッキンゼー・アンド・カンパニー 『The future of work in Japan』より引用)

◆「自分には長所がある」「うまくいくかわからないことでも意欲的に取り組む」若者（13～29歳）の割合が、主要国の中ではいずれも最も低い

(内閣府 我が国と諸外国の若者の意識に関する調査 平成30年版 第2部 調査の結果より)



最近の研究や調査を基に、子ども達をとりまく衝撃的な実態と将来の予測が報じられています。そのような中、日本の大学入試の構造が改革され、単なる教科学力による入試から幅広い思考力を問われる入試へと変化しており、今の小学生が大学を受験する頃にも問われ続けると考えられます。子どもの主体性や好奇心、そして自立心を育むための保護者の関わり方や、今の子ども達が社会に出るまでに保護者が知っておきたい「教育環境選び」をお話する「子育て支援講演会」を開催いたします。主に未就学児～小学校低学年の保護者向けの内容ですが、子ども達を取りまく教育環境や現状に関心のある方ならどなたでもご参加いただくことができます。どうぞお気軽にご参加ください！

「子育て支援講演会」では4つのテーマをご用意しています

※講演会当日にお話するテーマは、開催日程・会場ごとに以下のいずれか1つをご用意しています。

自ら考え、自ら動く子へ！～主体性を伸ばすコツ～

主体性とはなんだろう…「自主性」と「主体性」の違い、主体性を促すにあたっての保護者の姿勢・あり方を考えます

数値化だけがすべてじゃない！～人生が豊かになる力～

意欲（やる気）、集中力、積極性・・・
非認知能力を育むには、幼児期～児童期が最も大切！

将来わが子はどんな仕事に就く？

～AIに負けない人間力を育むコツ～

どんな時代が訪れるのか？AIの得意領域と苦手領域
AIは人間のパートナー！個々人の希少性を高めるには

褒め方・叱り方～魔法の言葉と笑顔のパワー～

子ども達はほめて伸ばす、「叱る」と「怒る」の違い・・・
どのようにほめ、どのように叱るかの例を挙げて考えます

◆お申し込みはWebで承ります

- ・ <https://knt.nichinoken.co.jp/main/event/>まで。(右記二次元コードをご利用ください。)
上記サイトには、スマートフォンまたはパソコンでのみアクセスできます。
お申し込み確認をメールで返信いたします。「@nichinoken.co.jp」ドメインの受信許可設定をお願いいたします。
- ・ 各会場とも定員に達し次第、締切いたします。お早めにお申し込みください。



- お申し込みの際は、当日の人数把握のために参加をご希望の会場・お名前・ご参加人数のみお伝えください。
- 日能研からの勧誘等は一切いたしませんので、どうぞお気軽にお申し込みください！

開催日程・会場・テーマにつきましては、上記申込サイトまたは裏面をご覧ください。